

1 令和5年度可燃ごみ組成分析結果

(1) 実施内容

- ・令和5年11月 クリーンセンター多摩川にて実施
- ・市内2地区の可燃ごみを調査

(2) ごみ組成内訳

(数値は%)	乾ベース	湿ベース
①紙類	11.5	7.1
②厨芥	15	34.4
③繊維	5.1	3.2
④木・草	4.1	4.5
⑤その他可燃	27	27.5
⑥プラスチック	<u>35.2</u>	22.1
⑦ゴム・皮革	0.2	0.1
⑧金属	0.5	0.3
⑨ガラス	<u>0.2</u>	<u>0.1</u>
⑩土砂・陶磁器	0.7	0.4
⑪その他不燃	0.5	0.3
合計	100	100

(数値はkg)	乾ベース	湿ベース
①紙類	14.84	16.4
②厨芥	19.23	79.05
③繊維	6.55	7.39
④木・草	5.29	10.3
⑤その他可燃	34.65	63.04
⑥プラスチック	45.34	50.66
⑦ゴム・皮革	0.23	0.25
⑧金属	0.61	0.67
⑨ガラス	0.32	0.34
⑩土砂・陶磁器	0.85	0.86
⑪その他不燃	0.67	0.67

※端数調整したところは下線で字が斜め

- 湿ベース・・・ごみ収集車から取り出した状態で分類し、計量したもの
- 乾ベース・・・分類した物を乾燥させて、水分を取り除いたのち計量したもの

2 生ごみ処理機等補助申請実施状況

	生ごみ処理機	コンポスト	キエーロ
令和3年度	45台	15基	18個
令和4年度	29台	29基	35個
令和5年度	43台	9基	63個